

## 令和2年9月 斐伊川水系水質情報

令和2年9月(宍道湖:4日・中海:1日採水)					単位:mg/l(Chl-a: µg/l)					
項目	層	S-3(宍道湖湖心)			N-6(中海湖心)			米子湾中央部		
COD	全層	5.3	△	平年並み	3.5	△	平年並み	4.7	△	平年並み
全窒素	上層	0.62	△	平年並み	0.31	○	良好	0.34	○	良好
全リン	上層	0.109	×	やや高い	0.049	△	平年並み	0.084	△	平年並み
Chl-a	上層	26	△	平年並み	3.9	○	やや低い	11	△	平年並み
塩化物イオン	上層	1,910	△	平年並み	12,000	×	やや高い	11,300	×	やや高い
	下層	2,930	△	平年並み	17,300	△	平年並み	14,000	×	やや高い
溶存酸素	上層	7.7		やや低い	7.1		やや低い	8.6		やや低い
	下層	6.7		平年並み	4.0		平年並み	4.9		平年並み

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
COD	全層	5.1	横ばい	3.4	横ばい	4.8	横ばい
全窒素	上層	0.61	横ばい	0.37	やや下降	0.40	横ばい
全リン	上層	0.044	上昇	0.043	横ばい	0.055	やや上昇

宍道湖の透明度は1.4mから1.6mとやや上昇。中海の透明度は2.1mから3.8mと上昇し、かなり良好。米子湾の透明度は2.0mから1.9mと横ばいになっている。

### 【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

#### 1. 水質値について

↑	★	<非常に高い>
↑	☆	<かなり高い>
↑	×	<やや高い>
↑	△	<平年並み>
↑	○	<良好>
↑	◎	<かなり良好>
↓	○	<やや低い> (塩化物イオン)
↓	◎	<かなり低い> (塩化物イオン)

平均値+標準偏差値の3倍  
 平均値+標準偏差値の2倍  
 平均値+標準偏差値  
 10年間平均値  
 平均値-標準偏差値  
 平均値-標準偏差値の2倍  
 平均値-標準偏差値の3倍

ただし、環境基準値以下の場合は<良好>とする。  
 ただし、環境基準値を下回らない場合は△で<やや低い>とする。

#### 2. 水質変化について

前月値±標準偏差値以上、以下の変化…… 上昇、下降

前月値±標準偏差値の1/2以上、以下の変化… やや上昇、やや下降、横ばい

前月値±標準偏差値の1/2以内の変化… 横ばい

注) 平均値±標準偏差値 …… 全体のおよそ 68.2%

平均値±標準偏差値の2倍… 全体のおよそ 95.5%

平均値±標準偏差値の3倍… 全体のおよそ 99.7%